



読書活動

学校長 中山 光恵

11月

日に日に秋の深まりを感じる季節になりました。毎年美しい姿を見せてくれる菊も花開き始めました。10月は「味覚の秋」に因んで「食育」を話題にさせていただきましたが、11月は「読書の秋」に因み、読書活動について取り上げます。

横浜市では、読書活動の活性化と学校図書館の活性化をめざし、2010年「国民読書年」を契機として、11月の第一金曜日を「はまっ子読書の日」と制定しました。今年度は11月4日（金）です。

金沢小学校では、今年度、11月7日（月）～25日（金）を読書月間としました。図書委員会の児童が、「全校のみんなにもっと本に興味をもってもらいたい」との願いから次のような企画を立て、代表委員会で承認されました。

- ①11月は、学校図書館で、一度に2冊の本が借りられる。（いつもは1冊）
- ②本を借りると、ビンゴゲームに参加できる。

ビンゴカードは低学年用と高学年用の2種類あり、ビンゴになったらしおりがもらえます。カードの9つのマスの中には読む本のジャンルや本の分類番号が決められています。ビンゴをねらって、いつもは読まないジャンルの本を読んでほしいというのが図書委員会の願いです。読書のよいきっかけになるとよいな、と思います。

さて、学校図書館には主に3つの機能があります。読書活動や読書指導の場である「読書センター」としての機能、児童の学習を支援したり授業の内容を豊かにして理解を深めたりする「学習センター」としての機能、児童や教職員の情報ニーズに対応したり児童の情報の収集・選択・活用能力を育成したりする「情報センター」としての機能です。子どもたちには、学校図書館を上手に利用して、心の栄養を蓄えてほしいと願います。



金沢小の学校図書館には、学校司書が常駐し、図書館の蔵書管理や読書環境を整備するほか、担任と一緒に授業を行ったり、児童や教員からの図書に関する質問や要望に応えたりしています。また、学校司書は、ボランティアとの連携窓口でもあります。今年度は、読み聞かせボランティアによる金曜朝の読み聞かせが復活し、子どもたちはお話を聞くのを楽しみにしています。また、図書ボランティアによる図書館整備も進み、10月はハロウィンの飾りつけが施され、図書館が明るい雰囲気になっています。

読書週間は、10月27日から11月9日の2週間。今年の標語は「この一冊に、ありがとう」だそうです。私もすてきな一冊を見つけたいと思います。